

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		家族や必要な関係者等が話し合い、意見を聞き取る仕組みが必要である。日々変化する利用者の表情、行動など理解するケアのあり方を、チームで取り組んで頂き、計画作成のシステムを確立されるよう期待したい。	利用者様が現在の健康状態を維持しながら、無理なく楽しくケアを向上させる。	現場の職員、利用者の担当職員を中心にその人に合ったケアを話し合い介護計画書を作成する。	6か月
2		本人や家族の希望や意向もしっかり受け止めながら、できることから精一杯やる姿勢を持って研修会なども企画し、実施して頂きたい。地域の関係者と共にチームとして取り組みの構築を期待したい。	職員全員が必ず研修会等に参加し、個々のスキルアップに役立てる。	研修内容に合わせ、それぞれ職員を研修に参加させる。研修内容を報告し話し合う。	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。